

連載企画！オオサカンな談話室

第2弾は、トランペットパートの皆さんです！

トランペットといえば吹奏楽界の花形楽器♪
みんなが憧れるトランペットを演奏しているのは、どんな人達なのか？
いろいろ質問してみました！！



—— まずは自己紹介をお願いします！

高本：普通の自己紹介じゃなくて何か面白い自己紹介にしよう！

岡原：岡原さつき、自己中心的なB型です！

川口：川口友紀です。動物好きなA型です！

松尾：松尾共吾、感情の起伏が激しいAB型です！

全員：大笑

越村：越村卓司、草食系のB型です。

高本：高本智沙、ピラミッドの頂点のA型です！（笑）

岡原：それは説明しなアカンのちゃうの？

高本：それは後で説明する…（笑）

西野：西野有香、キャッチボールしてくれる人大募集です☆

え…？意味、分かんないですね（笑）

…の、B型です！（笑）

松尾：それは誰も分からんやん！！それはアカンわ！やり直し！

西野：私、どんな性格ですか？

岡原：すぐ泣くB型！

松尾：そうや！ラッパ吹きながら泣いてるやん！

西野：それだけは嫌です！

高本：意外と涙もろいB型！

西野：じゃあ、それで…☆

—— なかなか「自己紹介」からハイペースで飛ばしていますね！期待通りのトランペットパート（笑）

では続いて、オオサカンに入った順番を教えてください。

松尾：僕が大学の仲間と吹奏楽やりたいねって言って始まったのがオオサカンの前身なので、最初からいます。順番は…

僕→高本→岡原→川口→越村→西野ですね。

—— なるほど！次に、トランペットパートといえば、いつも元気な印象なのですが、その元気の源は何ですか？

高本：元気の源はやっぱり「食べ物」です！

—— 基本的に「食」ですか？（笑）

西野：お米が大好きですね！

越村：米好きが多い。

岡原：食べる事と、よく寝る事が一番♪

松尾：あとはボス（岡原）のテンション！

ボスがテンション低かったら僕らも下げとかないとアカンし、ボスのテンションが高い日は僕らがいくら沈んでいても、上げとかへんかったら怖いもんなあ（笑）元気の秘訣はボス次第！！…みたいな。

—— その「ボス」にお聞きしたいのですが、演奏中はバテない（疲れない）のですか？

岡原：バテない事はないんですけど（汗）

松尾：バテない事はないですよ。常にバテてますよ！

岡原：…バテてますよ…

—— いつも練習終わってからハイトーン（高音）が聞こえますが…

西野：吹かないと怒られるからです！！（笑）

岡原：結局、私！?!?!?

松尾：バテてない事はないんですけど（汗）

岡原：…バテてますよ…

—— 高本は「オカン」で、友紀ちゃんは「お母さん」って感じ（笑）

—— なかなか、アットホームな感じでいいですね！

では最後に、「吹奏楽におけるトランペット」とは？

松尾：まあ…一番目立ちますよね。支配力が一番強い楽器やと思う。一番後ろから吹くから、テンポにしても、みんなが聴いてくれるから自然と合わせてくれますよね！

高本：なんせ目立ちたいんです（笑）

全員：笑

—— インタビューはここで終わりましたが、トランペットパートのみなさんの話は止まらず…

いつも笑い声が絶えないトランペットパート！！

これからもオオサカンのムードメーカー的存在で盛り上げてほしいと思います。

ありがとうございました！！これからもみんなに元気をいっぱいお裾分けしてください！！



発見！あなたの街のオオサカン

2軒目

ステーキ・シチュー・カレー



江洲

あぶらや

いつもオオサカンを応援してくださっているお店をクローズアップ！

直撃インタビューをしてきました！

2軒目は、江洲あぶらや。なんと、メニューの中にオオサカンランチが！

マスターの柳完治さんにいろいろお話を伺いました！！



地下鉄（丸亀線）新橋駅下車、徒歩、あぶらやさんへ！



心斎橋筋を通り、一本家の豊屋町筋へ。



いらっしゃいませ～

豊屋町筋に直したビルの一画に「あぶらや」さん！

●…「あぶらや」柳さん ●…オオサカン

- 2年半ぐらい前にあぶらやさんに伺っていただいた店ですが、あの頃がちょうどお店がオープンした頃だったのじゃないですか？
- そうですね、オープンして半年ぐらいだったかな。
- その頃は、オオサカンの事はまだ存じなかったですね。
- ええ、全然知りませんでした。プロの吹奏楽団は大阪市音楽団は知っていましたがね、吹奏楽でいう他の楽団があるのとは違うと思います。
- その頃からでも応援してくださっていますか？
- 私も娘も共に吹奏楽をやっていたという事と、私自身吹奏楽から本格的に音楽を始めていたから、音楽は昔から親しみをもっていたんですね。そういうプロでやっているというところも、私自身も吹奏楽をやっていたという関係からでいう形での協力出来るかなななと考えていて…だから、こうしてホスターを貼らせていただいたり、ご存知ない方にオオサカンのお話したり、あとは時間があったらコンテストに寄せていた…それぐらいの事しか出来ませんでした。
- ありがとうございます。世間では吹奏楽よりもオーケストラの方が主流で、吹奏楽はちょっとマイナーなイメージがありますが、そのあたりは思われますか？
- 楽曲もうちよって頂いたらねえ。吹奏楽の為にオリジナル曲が多いですか？

- 特に最近の作品は、現代音楽とまでいえないけれど、近代音楽的なものが聴きやすい音が多い。我々が一般の人が聴く時は課題曲や自由曲を選ぶにしても、もっとオーソドックスな曲が多かったです。最近ではテクニックに走って近代的なハーモニー、それによって技術を比べ合っ…それはそれでいいのでしょけれど、たまたまそれを指す音楽ではないかなって思っています。
- 例えば、もっとクラシックの音楽を吹奏楽用にアレンジするとか、例えばベートーヴェンの「運命」といったような曲をオオサカンで演奏するとか、もしそうに言いがけたいのであれば、私が中学の時、妻相手の曲に出会って思ったのですが、それを一般の人が聴いて面白くないかなって、もっと皆が聴いて分かるような曲を…つまり吹奏楽だから吹奏楽の楽曲を…といいたくないというふうに考えるだけではないかと思っています。オーケストラの響きと吹奏楽の響きは別の曲で、同じ曲をピアノで演奏しているものと、同じ曲をオーケストラで演奏しているものがあるんじゃないかというふうに思っています。ピアノはピアノで良いのは吹奏楽にもそれがあっておかないんです。その意味で、「ああ、吹奏楽の方がなかなか面白い曲も出るんだら

- うし、それで良いと思うんです。オオサカンの魅力を感じた感想は何かがあったか？
- 正直、一番初めに聴いた時に、やっぱりハーモニイがいいなあー音が柔らかい！と思いましたね。皆さんはやっぱり上手な手です。お上手という表現はおかしいか（笑）吹奏楽のソロの表現はおかしいことありませんよ、ないだけに新鮮なんです。メニューってね。生で吹奏楽を聴いたことが社会人バンド、あとは関西の本太ちゃんと言われる中学・高校です。そういう団体しか聴いていない中で、あーいうふうなハーモニイを出していいやうな感じが、率直な気持ちです。全体的にまとまりがあるって感じますね。
- お店にオオサカンのランチとか広報紙を置いてくださってありがとうございます、立ち止まって見て行く方が、手に取られる方はいろいろあります。
- 正直言って、近所の楽器屋さん関係の方だけじゃあ「あーオオサカン貼ってほしいです」（笑）でもたまに一般の方も持っていてくれますよ！たまにでも申すんですが…
- はい、ええと、ありがとうございます。置いていた方がいいですね。
- 貼る場所がアカンのかな。ごめん、関西でも（？）にも貼ってかか（笑）

Shop情報

ステーキ・シチュー・カレー



Tel.Fax:06-6212-2941

〒590-0101 大阪府江洲区新橋1-1-101 06-6212-2941 06-6212-2942



お忙しい中、ありがとうございました！



お店に入っすぐのところに、オオサカンのチラシなどを貼ってくださっています！

親子ともにソックリなイラスト♪娘さんお手製のメニューです！



ランチメニューが豊富！

なんと！！オオサカシカレー



作っていただきました！！

野菜カレーをベースに、オオサカンのメンバーが大好きな唐揚げをトッピング。絶品です！



早速、オオサカンカレーを食べながらの、インタビューの様子。



本番ステージの様子

第8回定期演奏会

オペレッタ or ジブリ?

去る4月9日(金) 尼崎市総合文化センターアルカイックホールにて、第8回定期演奏会を開催いたしました。

今回客演指揮者に、時任康文氏をお招きし、「オペレッタ or ジブリ?」と題して「喜歌劇『伯爵夫人マリツァ』セレクション」、「ラビユタキヤッスル・イン・ザ・スカイ」など聞き馴染みのある6曲のプログラムをお送りしました。

時任氏は、オペラへの研鑽が非常に高く、リハーサルにおいては、時には軽妙に踊りながら、時には真剣なまなざしで、全身を使って音楽を表現され、実際の舞台面が目の前に浮かぶようなことが多々ありました。その結果、本番では最大限のパフォーマンスをお届け出来たかと思えます。

「喜歌劇『メリー・ウイドウ』セレクション」



時任康文氏
は、過去にライブや録音、児童多数演奏しまし、時任氏の手にかかれ、一味も、味も違った新たな表現となりました。「喜歌劇『こうもり』セレクション」

では、運動会でおなじみの「ポルカ」「雷鳴と縮妻」が登場し、スピード感溢れるエキサイトな演奏になりました。最終プログラム「『ものけ姫』セレクション」では、時任氏×オオサカンが創り出すシンフォニックなサウンドと共に、本作の世界観がリアルに表現されたのではないのでしょうか。プログラム終了後は、お楽しみアンコール、まだ記憶に新しいトニー・ボニーの美しい「メリー・ウイドウ」より「ワルツ『唇は黙しても』」を演奏いたしました。そして更なる熱烈な拍手にお応えして、「喜歌劇『メリー・ウイドウ』セレクション」の終曲部分をとんと3回も(!!)演奏し、大変な興奮の中で終演を迎えました。

オペレッタ、ジブリとともに劇や映像に付随する音楽。本番前、時任氏はこう語られました。

「演奏会に来られたお客様が、
我々の演奏を聞いた後に、
『この喜歌劇を見てみたいな』
『あのジブリ映画をもっと見てみたいな』
そう思ってもらえれば、
この演奏会は成功だと思います」

この言葉を胸に、メンバーと時任氏の熱い演奏が繰り広げられました。どの曲が終わっても会場はとても温かい拍手に包まれ、時任氏の思いは会場の皆様にも届いたのではないのでしょうか?

この演奏会を機に、時任氏の素晴らしい指揮振りにファンになられた方も多いのでは。我々も、さらに素晴らしい演奏を目指して一人でも多くの方がファンになっていただけるように、日々音楽の研鑽をして参ります。ご来場下さった皆様には、この場を借りて御礼を申し上げます。

● 次回予告 ●

フィルハーモニック・ウインズ 大阪
第9回定期演奏会

10/1(金)
19:00開演 (18:00開場)

尼崎市総合文化センター
アルカイックホール
全席指定

S席3,500円 A席3,000円 B席2,500円 C席2,000円(当日各500円増)
【S席3,000円 A席2,500円 B席2,000円 C席1,500円(ワンス席増)】

熱演！吹コン課題曲2010

加養×オオサカンによる
熱演の吹奏楽コンクール課題曲CD

皆さんのご希望にお応えし、今年もリリース！
コンクールの課題曲5曲収録のCDです。今回はボーナストラックとして、後藤洋作曲の「ピギナスのためのスター・ファンタジー」も収録！

収録曲目

- 課題曲Ⅰ 迷走するサラバンド (広瀬正志)
- 課題曲Ⅱ オーティナー・マーチ (高橋信隆)
- 課題曲Ⅲ 吹奏楽のための民謡「うらなひのていば」(櫻井研一)
- 課題曲Ⅳ 夕風のマーチ(田崎勉)
- 課題曲Ⅴ 吹奏楽のためのスケルツォ 第2巻<星>(眞野草平)
- ボーナストラック：ピギナスのためのスター・ファンタジー(後藤洋)

品番/YE10-2010
定価/1,500円(税込)
指揮 加養 浩幸
演奏/フィルハーモニック・ウインズ 大阪

詳しくはWEBで...

ウインドバンド・フェスティバル'10



鈴木英史 加養浩幸

3月13日(土)、ウインドバンドフェスティバル'10(以下、バンフェス)が大東市立文化ホール(サーティホール)にて開催されました。

今回、数ある講座の中でも注目されたのは「舞台配置による違い」。オオサカンのメンバーが縦横無尽に舞台上を移動し、各楽器の配置を変えることで聞こえ方がどう変わるのかを客席や舞台上でも体感して頂きました。

また特別講師にエムズドリームの高橋正一氏をお迎えし、打楽器のチューニングとマレット選択についての講座をして頂きました。打楽器は顧問の先生方にとっても悩みの種。会場が人で溢れるほどの盛りぶりでした。

そしてハワイエには数多くのブースが登場！ブレーション社によるスコア閲覧、CD試聴、そしてヤマハ社、クランボン社のご協力により、管楽器の試奏や無料調整ブースも設けられ、大変賑わいました。

そしてバンフェス目玉の二つのコンサート！まず一つは、指揮に加養浩幸氏、解説に鈴木英史氏をお迎えし、小編成の曲ばかり集めたものを演奏。最大編成でも30人ほどですが、それを感じさせない厚い「響き」を体感して頂けたのではないのでしょうか。

二つ目は、2010年度吹奏楽コンクール課題曲コンサート。指揮をする側や作曲をする側からの興味深いお話も交えながらの、大変有意義なコンサートとなりました。

また、毎年人気の交流ランチタイムや各楽器の奏者によるワンポイントアドバイスでは、普段聞けない楽器にまつわる悩みや練習方法など、直接奏者に質問出来るチャンス！熱心な方が多く、どれも時間ぎりぎりまで行われました。

「大好きすぎていい！」と最後まで感じさせてくれる「バンフェス」。講座からコンサートまで盛りだくさんの内容で、楽しんで頂けたのではないのでしょうか？次回もどうぞご期待!!



公開リハーサル



交流ランチタイム



打楽器チューニング講座



リードの話(サックス編)



舞台配置による違い



小編成レパートリーコンサート



楽器試奏ブース



ワンポイントレッスン



課題曲コンサート



CHECK!

この人 だ〜れ?

6月26日 プレミアコンサート

ジョン・ボイド氏徹底解剖



ミッドウエスト・クリニクにて
ジョン・ボイド氏と

2010年6月26日、アメリカの指揮者ジョン・ボイド氏を迎え、オオサカンプレミアコンサートVol.1.2を開催いたします。このジョン・ボイド氏の名前を初めて聞く方も多いかと思いますが、ここで、ジョン・ボイド氏ってどんな人?という疑問にお答えするため、少しご紹介をしたいと思います。

ジョン・ボイド氏は、現在吹奏楽の指揮者としてアメリカ合衆国を中心に活動されています。米国防軍バンドや、英国のロイヤル・ノーザン・カレッジ・オブ・ミュージック等、プロアマ問わず世界中の楽団と多数共演をされています。さらに国際大学バンド指導者協会や米音楽教育協会をはじめとする世界中の国際会議への出演・参加も積極的に行っておられます。日本においても、昨年浜松で開催された日本吹奏楽指導者クリニックに「フィルハーモニック・ウインズ・シンガポール」を率いて出演されました。

吹奏楽の作・編曲家としても精力的に活動されており、多数のクラシック編曲楽譜が出版されています。もしかすると、日本では指揮者としてよりも編曲者としてご存知の方が多いかもしれません。

ジョン・ボイド氏は、昨年7月に出演した世界吹奏楽大会 (WASBC) でのオオサカンの演奏をお聴きになり、我々の演奏にとっても感動され、彼自らオオサカンへ連絡をして来られました。

その後昨年末のミッドウエスト・クリニクにてお会いし、そこで「ぜひオオサカンとコンサートがしたい!」という強い要望から今回の公演が実現しました。現地シカゴでの会議で、改めてボイド氏の音楽への熱い思いを感じることができました。彼自身は、これからアジアを中心に吹奏楽の活動を展開していきたいと考えておられました。今回のオオサカンとの共演によりアジアの吹奏楽界の活性化につながれば、という強い思いをお持ちでした。オオサカンの演奏についてもボイド氏は高く評価しておられ、今回の公演をとっても楽しみにされています!

コンサート本編では、前半に吹奏楽コンクールの課題曲や、高昌師氏の「吹奏楽のためのマインドスケープ」等日本の作品を、そして後半ではヴォーンウィリアムズの「イギリス民謡組曲」やグレインジャーの「リカーンシャアの花束」といった吹奏楽の古典作品を演奏します。世界的指揮者のジョン・ボイド氏とオオサカンとの奇跡のコラボレーション、他では味わうことのできない素晴らしいコンサートになると思います!どうぞご期待ください!

OSAKAN PREMIERE CONCERT Vol.2

〜ジョン・ボイド氏を迎えて〜

プログラム

コンサート・マーチ「ティク・オフ」/ 建部 知弘
2010年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より
ウィンドオーケストラのためのマインドスケープ/ 高昌師
イギリス民謡組曲/ レイフ・ヴォーン・ウィリアムズ
リカーンシャアの花束 / パシー・オールドリッジ・グレインジャー

6/26
sat
14:00 開演
13:30 開場

豊中市立 ローズ文化ホール 一般2,500円 高校生以下1,000円(当日各500円増)
【2,000円 (フレンズ価格)】 チケットお問い合わせ: ticket@osakan.jp 全席自由

オオサカンアカデミー・ウィンドバンド始動。メンバー募集中

オオサカンアカデミー・ウィンドバンド始動。メンバー募集中

オオサカンアカデミー・ウィンドバンド
ファミリーコンサート

6/6日 15:00開演

豊中市立 ローズ文化ホール

チケットお問い合わせ: ticket@osakan.jp

「吹奏楽をもう一度始めたい!」「楽器を持っての場に吹く場所がない!」といった吹奏楽経験者の方々の声に応え、この慶オオサカンが設立し誕生した社会人バンドです。音楽面、運営面など、オオサカンの全般的なサポートにより、より良いバンド活動を楽しんでいただくことができます。週一回の練習では、オオサカン楽員による高い実力指導が受けられ、演奏会実施時にメンバーが不足しているパートは、オオサカン楽員がサポートします。さらに団員は、無料でオオサカンフレンズになれる特典付き!さあ、楽しいバンド生活を再開しませんか?

■お問い合わせ
特定非営利活動法人フィルハーモニック・ウインズ 大阪
TEL: FAX: 06-6493-7721 E-mail: osakan_pca@damy@osakan.jp
(電話はつながりない場合がありますので、メールのファックスでのご連絡をお願いします。)

募集 オオサカジャフレンズ大募集!

オオサカンフレンズとは、オオサカンの活動を応援して下さるファンの集いです!オオサカンは、多くのファンの皆様の温かい声援に支えられ、今日の活動を行っております。吹奏楽の楽しさ・音楽の素晴らしさを少しでも多くの方々に伝えるため、オオサカンはこれらも推進し続けます!

そんなオオサカンの活動を応援して下さる「オオサカンフレンズ」を大募集します!

特典1 CD割引販売
オオサカン主催公演(一部公演を除く)のCDをフレンズ価格にてご購入いただけます。(会費1日につき1枚のみとさせていただきます。)
※学生券は割引対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

特典2 CD割引販売
オオサカン公式ホームページ内の「WEB Shop OSAKAN」または、オオサカン主催公演後援会事務局の「Shop」でCDをフレンズ価格でご購入いただけます。(一部CDを除きます。ご購入には会員登録の必要があります。)

特典3 広報誌「Winds.net」を無料
年間4回発行のオオサカンの広報誌「Winds.net」を送付させていただきます。コンサート情報も合わせてお届けいたします。

特典4 コンサート優先入場
フレンズ会員限定で通常のコンサート開場時間より5分早くご入場いただけます。(当日主催公演に限りです。)

会費: 初年度500円(次年度からは0.000円) 会費期: 毎年
有効期間: 入会から一年間(※初年度新規にオオサカンフレンズ限定ピンバッジプレゼント。)
お問合せ: friends@osakan.jp

次回予告…………… 編集後記……………

今回のWinds.net第19号の表紙を飾るのは、打楽器パートのみなさんです!打楽器パートは演奏面において、無ければならない要のパート、演奏でもプライベートでも息がぴったりチームワーク抜群のメンバーです。思の合った(?) 対談をお楽しみに!

今年の春は、とっても遅かったですね。4月の中旬まで真冬並みに寒い日があり、雪までちらついていました。気が付けば、ゴールデンウィーク目前です!世間ではそろそろ、夏の吹奏楽コンクールに向けての練習に力が入り始める頃でしょうか?ちょっとその前に、ゴールデンウィークで息抜きをしておきたいところで少し練習、そして息抜き…。オンとオフを上手に使い分けて、今年もまた夏の暑い戦いに向けて頑張っていきたいと思います!

編集部

Winds.net

OSAKAN Magazine NO.18 SPRING

今回は
オオサカンのリードメーカー
トランペットパートの
みなさんです!



連載 企画 オオサカンな 談話室★第2弾!!

メンバーの素顔、見せちゃいます

CHECK!

この人 だ〜れ?

6月26日 プレミアコンサート

ジョン・ボイド氏徹底解剖

第8回定期演奏会

オペレッタ or ジブリ?

オオサカン 初上陸! 北海道七飯公演

大好きって すてい!! ウインドバンド・フェスティバル'10

フラパンええとこどり ~後吹奏楽フェスタスペシャル~

発見! あなたの街の 2軒目 オオサカン

オオサカンカレー登場!

ステューキー・シチュー・カレー

あぶらや

2010年5月1日(土)発行